

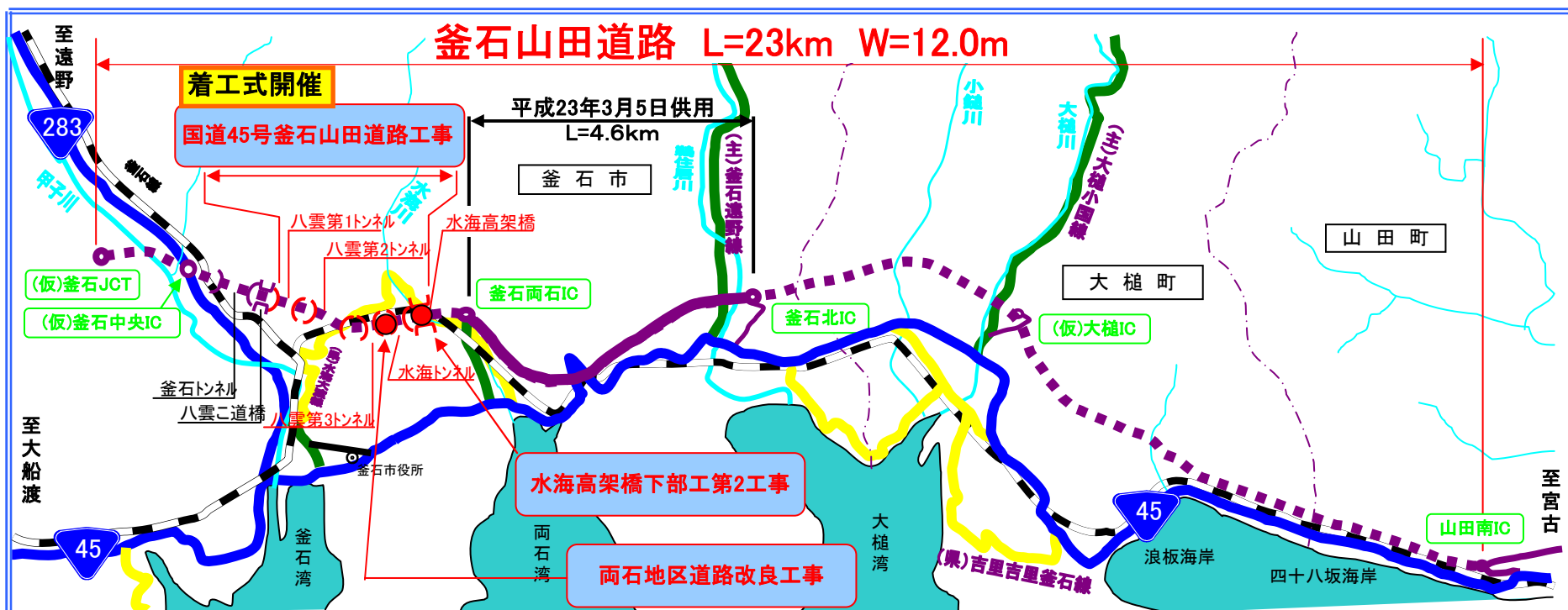
復興道路 三陸沿岸道路 釜石山田道路かわらばん



第31号 がんばろう！東北

発行：釜石山田道路工事連絡協議会
 (代表：熊谷組・オリエンタル白石特定建設工事共同企業体)
 編集・監修：国土交通省 東北地方整備局
 南三陸国道事務所 釜石監督官室
 発行日：平成24年 7月 1日

大ロット工事の着工式が行われました



6/29(金)、4本のトンネルとPC橋1橋の上部工を一体化した大ロット工事「国道45号釜石山田道路工事」の着工式が釜石市両石町の現地で開かれました。
 式典には釜石市の野田武則市長、南三陸国道事務所の柴田吉勝所長、熊谷組の石垣和男土木事業本部長、女遊部部落会代表など関係者約50人が出席しました。
 冒頭、柴田所長は「施工会社を一本化する効果を期待して整備局の道路事業としては今までにない大型化を図った。三陸沿岸の復興はまだ緒についたばかりであり、被災者に明るい話題を提供するとともに、全国に三陸の情報を発信し続けることもわれわれの責務だ」と強調。来賓を代表し野田市長は、「国、県と連携して整備を進め、市民に一刻も早く槌音を聞かせたい」と話されました。
 この後、関係者代表による鍬入れを行い、工事の安全と1日も早い完成を祈りました。



あいさつする柴田所長



あいさつする野田市長



関係者代表による鍬入れ

国道45号 釜石山田道路工事

JV 熊谷組・オリエンタル白石特定建設工事共同企業体
 JOINT venture

工事概要

本工事は(仮称)釜石中央IC～釜石両石IC間において、トンネル4本と橋梁上部工1橋の外、大規模な盛土及び補強土擁壁をつくる工事です。

工事場所：岩手県釜石市大字釜石第9地割 ～ 両石町第4地割 地内

工期：平成24年3月15日～平成27年3月13日

工事内容：八雲第1トンネル (L=635m)、八雲第2トンネル (L=839m)、八雲第3トンネル (L=149m)、水海トンネル (L=445m)、水海高架橋上部工 (L=184m)、道路改良 (盛土200,500m³、補強土擁壁3,142m²)

現場担当より



(現場代理人: 堂藤和雄)

暑さ日増しに厳しく感じられる今日この頃ですが、みなさまにおかれましてはいかがお過ごしでしょうか。おかげさまで、国道45号釜石山田道路工事は、6月29日に着工式を執り行うことができました。これも一重に関係諸機関並びに地元の皆様のご協力のおかげと、職員一同深く感謝しております。また、7月からは八雲第1、第2トンネル掘削のための工事用道路も開始いたしました。今後も職員一同日々安全作業に努め、一日も早い釜石山田道路の完成を目指し、地域の皆様とともに工事を進めて参りますので、なにとぞご協力の程よろしくお願い申し上げます。

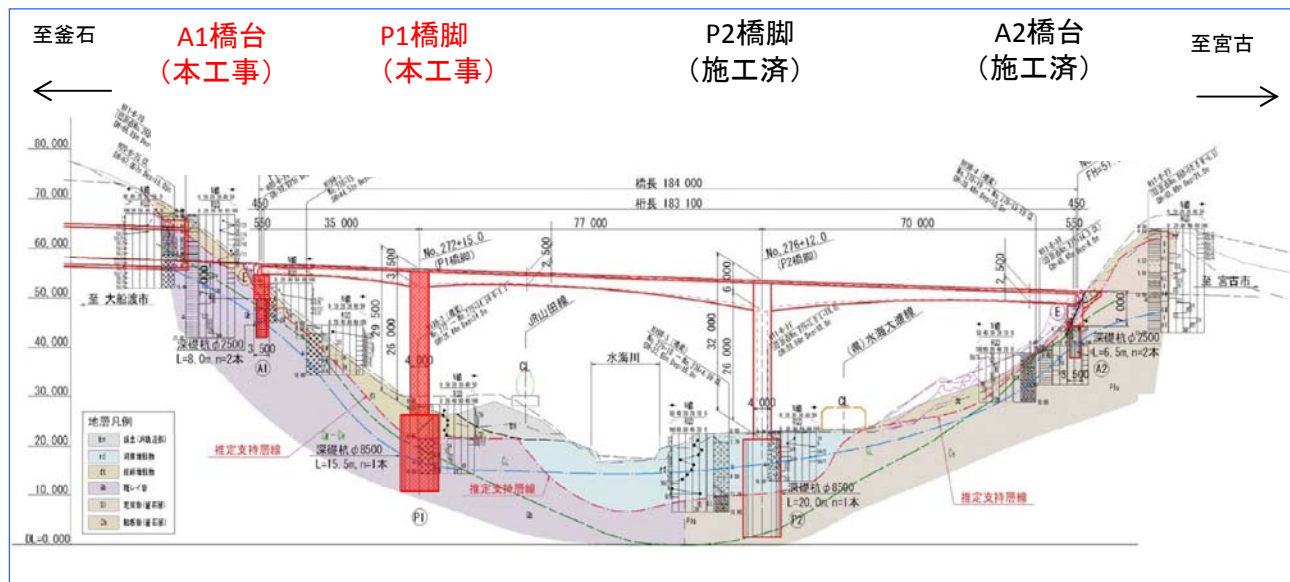
工事の進捗状況をお知らせします

水海高架橋下部工第2工事 (株)小澤組

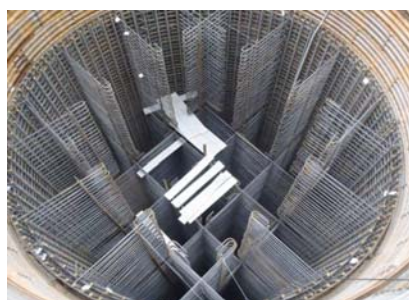
工事概要

本工事は両石地区の県道水海大渡線、水海川、JR山田線を跨ぐ水海高架橋（L=184m）の橋台と橋脚をつくる工事です。

工事場所：岩手県釜石市両石町第4地割 地内
 工期：平成23年10月6日～平成24年10月31日（予定）
 工事内容：橋台工1基（A1）、橋脚工1基（P1）

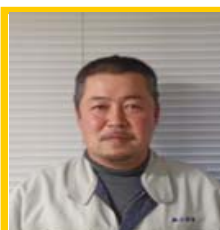


A1橋台掘削状況



P1橋脚深礎杭の鉄筋組立状況

現場担当より



(現場代理人: 菊池英和)

5月末にP1橋脚の深礎杭(直径8.5m 深さ15.5m)の掘削を終え、鉄筋組立後の6月14日に約650m³のコンクリート打設(生コン車162台分)を行いました。今後は、A1橋台の深礎杭2本(直径2.5m、深さ8.0m)とA1橋台、P1橋脚の躯体部分の施工に入る予定です。

工事も本格的になり、資材運搬や生コン打設に伴う車両の通行が多くなります。近隣の皆様にはご迷惑をお掛け致しますが、作業所一同、完成に向け安全第一で作業しますので、引き続き皆様のご協力をお願いします。

両石地区道路改良工事 (株)小澤組

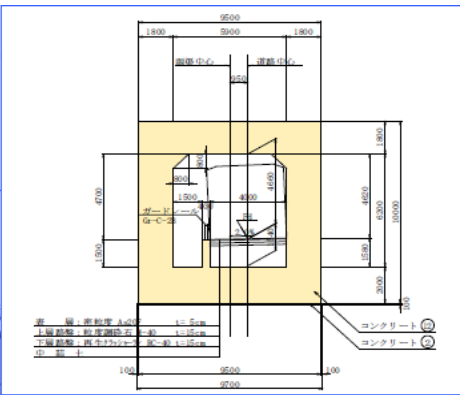
工事概要

本工事は、本線盛土と市道の交差箇所の函渠（ボックスカルバート）をつくる工事です。

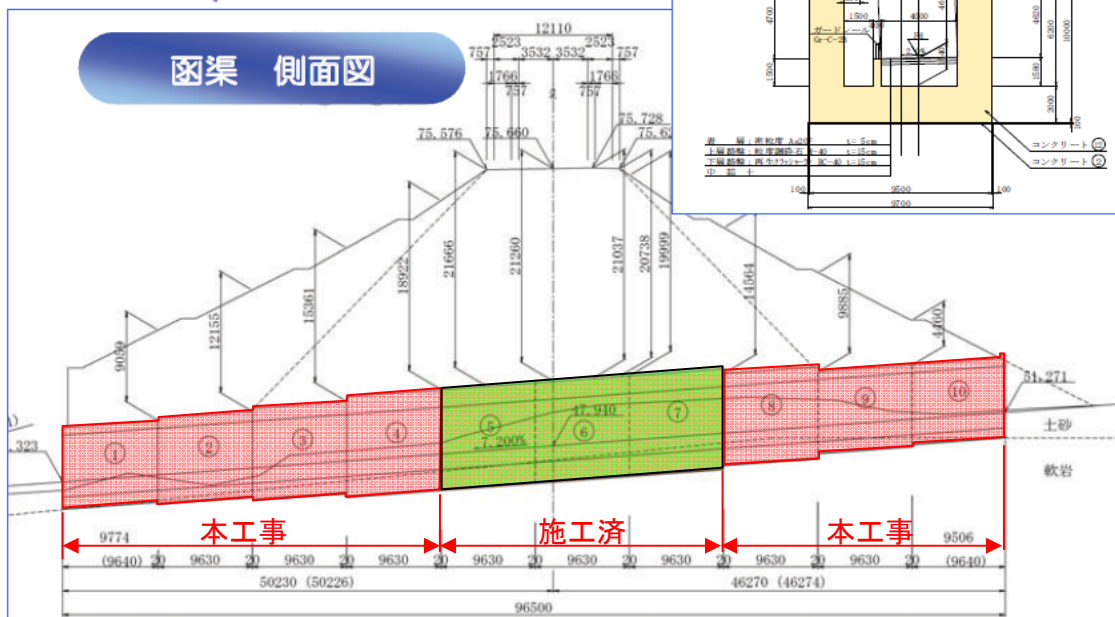
工事場所：岩手県釜石市両石町第4地割 地内
 工期：平成23年3月8日～平成25年2月28日（予定）
 工事内容：函渠工7ブロック



函渠 断面図



函渠 側面図



函渠工の施工状況



足場組立状況

現場担当より



(現場代理人: 田中慶治)

今年3月より工事を開始し、現在は函渠工の鉄筋・型枠組立作業を行っている最中です。今後は、コンクリート打設作業に伴い、ミキサー車の現場への出入りが頻繁になり、ご迷惑をお掛け致しますが、一般車両及び歩行者の安全を最優先に工事を進めて参りますので、近隣住民の皆様には引き続きご協力の程よろしくお願いいたします。